

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	千葉県銚子市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	銚子資産活用事業		【計画の改善時期】
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
銚子市歴史文化基本構想（平成29年度策定）を踏まえて、地域の文化資産の次世代への継承や文化資産を活用した地域活性化を推進するために、下記の事業を実施する。 また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて、地域全体で文化資産を保存・継承し、活用していくための体制を整備し、運営を軌道に乗せる。			
6 実施体制			
本事業計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。 銚子市教育委員会社会教育課文化財・ジオパーク室：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整 銚子市観光商工課：観光業務に関する連携等 補助事業は次の団体が実施する。 銚子市日本遺産活用実行委員会 但し、「銚子市歴史文化基本構想」に基づき官民協働で「銚子資産活用事業」に取り組んでいくために、「銚子資産活用協議会」を平成30年5月に設立する。協議会設立後、本事業は、協議会が主体となって実施していく。 協議会構成団体：銚子市日本遺産活用協議会、犬吠埼ブランドン会、高田川と共生する会、銚子神輿連合会、文化財所有者、市内寺社、銚子市観光協会、銚子東銀座商店街など			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 0 千円	平成30年度申請額： 2,400 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
市民の地域の文化資産に対する興味関心が向上し、今後市民の力による地域の文化資産の保存と次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。 また、文化資産を「銚子らしさ」という地域の個性を表す観光資源としてとらえ、官民協働で文化財の保存と活用推進することで、総合戦略「銚子市しごと・ひと・まち創生総合戦略」で掲げている観光入込客数2,111千人（平成26）から2,700千人（平成31年度）への目標値の達成に寄与する。			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	文化庁「歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業」を活用して、まち歩きルートの設定や情報発信、ガイド養成、登録文化財の公開活用を実施する。		
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
平成29年度「銚子市歴史文化基本構想」策定			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	銚子市教育委員会社会教育課文化財・ジオパーク室		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を活用した集客・交流									
評価指標区分 1：	その他（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 1：	ホームページの閲覧数（PV数）					関連事業：	①・②			
目標値 1：	【現状値】 平成 29 年度 0 pv ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 50,000 pv									
設定根拠 1：	文化資産を総合的に紹介するホームページの新規制作し、魅力的な情報発信を推進する。 目標値は、銚子市ホームページ及び銚子ジオパーク推進協議会の閲覧数を参考に設定した。 （市ホームページ年間約55万件、銚子ジオパーク5万件）									
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度					
pv	pv	pv	pv	pv	pv					
目標区分 2：	伝統文化の継承体制の維持・確立									
評価指標区分 2：	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 2：	関連事業への出演団体の会員数					関連事業：	②			
目標値 2：	【現状値】 平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 250 人									
設定根拠 2：	郷土芸能発表の場を新たに設定し、平成33年度までの間に出演団体を10団体まで増やし、10団体で計250人会員が関連事業へ参加することを目指す。 団体名）愛宕獅子・小川町郷土芸能保存会・川四友和会・高神連・銚子民謡保存会・豊実会・潮鼓会・阪流会・ひびき連合会・余山青友会									
進捗状況 2：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度					
人	人	人	人	人	人					

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	銚子資産情報発信事業					実施団体：	日本遺産活用実行委員会・銚子資産活用協議会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度				
事業概要：	市内の文化財や文化資産を総合的にわかりやすく、魅力的に情報発信する。 平成30年度：ホームページ及びパンフレットの制作（日本語） 平成31年度：ホームページの多言語化及び案内版の設置、展示室の掲示物作成 平成32・33年度：パンフレットの多言語化制作及び案内版の設置及び展示室の掲示物の作成										
評価指標区分：	・ ホームページ閲覧数（P V数）					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	「銚子時間」のホームページ閲覧数										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 p v ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 50,000 p v										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
p v	p v	p v	p v	p v	p v						

事業②：	郷土芸能継承事業					実施団体：	日本遺産活用実行委員会・銚子資産活用協議会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度				
事業概要：	市内の郷土芸能保存団体が一同に集まり、郷土芸能の発表会を実施し、郷土芸能の普及、次世代への継承につなげる活動とする。但し、発表会は平成31年度から実施										
評価指標区分：	・ フェスティバル出演団体の保存会会員数					（具体的な指標は次のとおり）					
具体的な指標：	出演団体の会員数 団体名）愛宕獅子・小川町郷土芸能保存会・川四友和会・高神連・銚子民謡保存会・豊実会・潮鼓会・阪流会・ひびき連合会・余山青友会										
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 250 人										
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度						
人	人	人	人	人	人						